



第36号 平成30年2月

<発行者> 東遠地区生活支援センター 相談部

菊川市西方 4345-2

Tel 0537-35-2971

E-mail to-en-so@carol.ocn.ne.jp

寒さが厳しくなり、体調管理がとても難しい季節になりました。インフルエンザも流行してきています。手洗いやうがい等の風邪の予防、規則正しい生活リズム、適度な運動を心がけて、この寒さを乗り越えていきましょう！

中東遠圏域自立支援協議会 放課後等デイサービス連絡会 研修会

12月17日(日)に、22世紀の丘公園コミュニティセンター「たまり～な」の会議室を使用して、中東遠圏域自立支援協議会放課後等デイサービス連絡会の研修会を行いました。対象は中東遠圏域の放課後等デイサービス事業所の支援者、各市町福祉課の担当者、特別支援学校の関係職員等で約70名の方が参加されました。

今回は、東京・小平市のゆうやけ子どもクラブ代表である村岡真治氏をお招きし、講演をして頂きました。

『本当の自立のため、今できることー子どもの人格を輝かす放課後活動を!ー』という演題で、事例を基に分かりやすくお話をして下さいました。時にはロールプレイも交えながら楽しく、そして先生の熱意の伝わるご講演でした。

村岡先生は、約40年前の放課後活動がない時代からこの仕事に携わっておられ、先駆的な取り組みをされてきました。ボランティアから始め、活動の立ち上げや制度改正の運動にも関わってこられたそうです。子どもたちとの実際の関わりを通して、子どもの権利や発達に照らしながら本物のニーズを探る、実践の創造と発信をされてきました。



子ども一人ひとりを理解し、気持ちを受け止めること。障害特性だけを見るのではなく、問題行動の内側にあるその子の本当の願いを考えていくことの重要性を教わりました。放課後等デイサービスの役割を今一度確認し、今後の取り組みに繋げていきたいと思えます。

～ふらっと青年部～

11月26日(日)に東遠まつりが開催されました。ふらっと青年部では、ボランティア参加と作品の展示を行ないました。受付ブースの「とうえんCAFÉ」での給仕のお手伝いでは、来園した地域の皆さまとふれあう機会を持つことができました。天気に恵まれたこともあり、本当に多くの皆さまに来園いただき、とてもにぎやかな雰囲気となり、楽しく過ごすことができました。



展示ブースでは、二人の男性の方の作品展示をしました。おひとりは、自作のマンガやそのキャラクターの工作で、ストーリーも自分で考えたユーモアあふれる作品でした。もうおひとりは、写真の展示。今回は電車の写真でしたが、その他の乗り物からお祭り風景、自然の景色まで、幅広い撮影をされています。その写真はプロ並みで、美しさには魅了させられるほどのものでした。

自分の好きなことや特技をたくさんの方たちに見ていただく機会となり、とても良い企画となったと思います。今後も発信できる場を設けていきたいと思っています。



相談件数（平成29年4月～平成30年1月）

	掛川	菊川	御前崎	森	圏域外	合計
訪問	325	305	255	151	15	1051
来所	62	91	27	16	1	197
同行	76	109	40	52	1	278
電話 メール	445	410	254	157	7	1273
支援 会議	91	37	28	19	7	182
合計	999	952	604	395	31	2981



ご相談お待ちしております

在宅で生活する、知的に障がいのある方、発達障がいの方、発達の気になる子どもさん、そのご家族のための支援を行います。暮らしのこと、福祉サービスのこと、仕事のこと、学校のこと etc…お気軽にご相談ください。4名のスタッフでお待ちしております

相談窓口

0537-35-2971

